



# いきいきシルバー

## 豊橋 第20号

2018.1 January

公益社団法人 豊橋市シルバー人材センター  
 〒441-8087 豊橋市牟呂町字東里42番地の2  
 電話0532-48-3301 FAX0532-47-6034  
<http://www.sjc.ne.jp/toyohashi/>

I k i - i k i S i l v e r T o y o h a s h i

平成29年度安全標語

気の緩み 準備不足が 事故招く

平成29年度交通安全標語

やめよう! ながら運転 事故のもと



▲鞍掛神社 (豊橋市岩崎町字森下77)



■初詣について  
 正月元日の早朝に社寺に参詣する習俗で、一年の感謝を捧げたり、新年の無事と平安を祈願したりします。今号では、会員が氏子総代を務める神社を紹介します。

【鞍掛神社】  
 創立年代不詳、名称「米山大明神」。鎌倉時代、源頼朝が京に上る途中、神社の近くの桜の木に愛馬「葦毛(あしげ)」を休ませたことからその木は「駒止の桜」と言われ、武運長久を祈り「鞍」を奉納したことから「鞍掛神社」と改名、この地区の名称は愛馬の名前から「葦毛(いもつ)」となりました。



▲瓦町神明社 (豊橋市瓦町字通裏17)



【瓦町神明社】  
 例年大晦日午前零時に大勢の参拝客が初詣にやってきます。お神酒や甘酒の接待もあり、境内は新年を迎える人々の熱気で寒さを忘れるほどです。樹齢二百年以上の樹々に囲まれた緑豊かな佇まいです。創建は江戸時代寛文五年(西暦一七六五年)、三百五十年の歴史があります。四年前、百年ぶりに拝殿が新築され、その折、シルバー人材センターで「大しめ縄」の制作と約千名分の寄進者の「名札書き」の大役を任せられました。後世に誇れる立派なものができたとお褒めの言葉を頂きました。

### 個人情報の正確性について

住所・電話番号・緊急連絡先・配分金振込先の変更がありましたら必ず事務局へ連絡してください。

# 新年のごあいさつ



まずは隼より始めよ  
—心身ともに健やかに—

会長 酒井 通弘

明けましておめでとございませう。年が改まり、歳を重ねるたびに「今年1年健康で過ごせますように」と願い、年賀状にもこのような字句が多くみられます。

昨年も多くの高齢者が入会された一方で退会した会員もあり、その多くは病氣、家庭の事情（家族の介護など）が要因でした。とはいえ皆様の就業へのたゆまぬ努力と奉仕活動の取り組みが順調にすすんでいますことを厚くお礼申し上げます。

「人生〇〇年時代」を見据え、その目指す



豊橋市長 佐原 光一

新年あけましておめでとございませう。皆様には輝かしい新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

豊橋市シルバー人材センターにおかれましては、シニア世代への就労支援にご尽力いただいております。特に近年は、会員数や就業延人員が着実に増加していると伺っています。こうした成果は本市の高齢者福祉施策推進に大きく寄与するものであり改めてお礼申し上げます。

少子高齢化に伴い現役世代人口が減少する

方向のなかで、私達の役割と事業活動に寄せられる期待、求められる役割はますます大きくなっています。

少子高齢化社会でライフスタイルの多様化、核家族など、ややもすると地域住民のつながりの希薄化が懸念され、家庭、地域における相互扶助の機能が低下していると感じられます。職群班、グループでの業務に携わる片方で地域班活動が重要であります。

「地域福祉を支える活動、安心、安全に暮らせる社会づくり活動」が求められ、福祉の受け手から社会の支え手の役割を会員、役員、職員が体と成つて進めましょ。

そのためにも心身ともに、まずは健康第一です。「ナンタ、わかっているヨ」と言われるかもしれないですが、まずは隼より始めよです。心豊かで元気に活躍されることをご祈念申し上げます。初春のことばといたします。

中、会員の皆様の活躍には大きな期待が寄せられており、それを支える貴センターの役割もますます重要になっていきます。本市といたしましても、今後とも、豊かな知識と経験を活かす就労支援事業を後押しすることともに、高齢者の生活支援や空家等の管理など地域社会を支える事業についても積極的に取り組んでいきたいと考えています。

結びに、本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



年男・年女に  
聞いてみよう

質問内容

- Q1・入会の動機は？
- Q2・入会して何年目？
- Q3・現在、どんな就業をしていますか？
- Q4・今後、どんな就業をしたいですか？
- Q5・今年の抱負を教えてください！

84歳の年女



松井 チイ 会員  
昭和9年6月16日生

A1・退職後、何か自分に来る事をやってみようと思入会しました。

A2・18年目になります。

A3・機械刈除草の飯田班に所属しています。

A4・今の仕事が好きなので変えようとは思いません。

A5・毎日が充実して楽しいので、体の続く限り頑張ります。座敷犬のように家の中で暮らすのは嫌、野良犬のように外で自由に楽しみたいワン！

72歳の年男



伊藤 明寿 会員  
昭和21年12月1日生

A1・家と会社の往復だけで井の中の蛙のような時間から、退職後は自由な時間を持つ事が出来るようになり、外に出て、見たり、聞いたり、体験する事によって自分の心を養う事が出来る様な気がしたから。

A2・6年目になります。

A3・老人福祉センターで管理の仕事をしています。

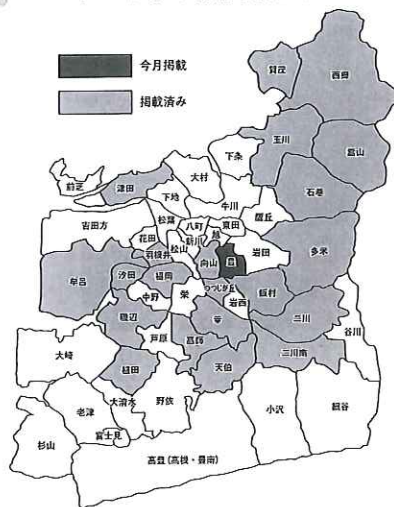
A4・今の仕事が入っていますが、体を動かす仕事なら何でも積極的にやってみたいです。

A5・周囲の人達に対しては感謝と優しさを忘れず、自分に対しては常に理性和努力を失う事なく、正歩前進していく様な創造的な年になりたいと思います。

# 会員ひろば Member's square

校区かわら版  
第14回

かわら版掲載状況



「趣味と仕事を楽しみながら」

白瀬清和会員(豊校区)



私は現在71歳ですが、絵を始めたのは会員になって少し経った65歳からで、独学ではなく基礎から学び、今こにしました。

現在、市の老人施設にて宿直の仕事をしています

が、日中は若干時間があるため、一日平均1〜2時間程度絵を描いています。

風景等いろいろな絵を書いています。今は花の絵を中心に手掛けています。



今まで一番遠方までいったのは岩手県で、一番印象に残っているのは絵の先生と富士山に登り、その時に描いた絵です。

これからも長く続けられるよう健康に気を付けてやっていきたいと思っています。



ご存知ですか「みなわかい」



女性会員間のコミュニケーションの輪を広げ、仲間を増やすことを目的に発足しました。

見交流を行い、その後のワンポイントトークアツプ講座で大変盛り上がりしました。次回には貴女の参加をお待ちしています。

## 地域班活動記

富士見小学校の清掃作業を行う

富士見校区地域班

来る11月18日朝、寒風のなかオレンジ色のジャケットを着た10名の皆さんが校庭脇の植込みで草刈、剪定作業を行っているところ取材しました。

日頃の慣れた経験から1時間ほどできれいにさっぱり仕上がりました。休憩の後、また別の場所と同様な作業を実施し昼前には見違えるような光景になった次第です。

作業後、皆さんの感想をお聞きすると、小栗さん「みんなで協力してやったことが気持ちいいね。」木下さん「みんなで気持ち良く汗をかいた。ありがとう。」

10人の皆さんがそれぞれ晴れ晴れとしたお顔をしていたのが印象的でした。

今回のボランティア活動を推進した理事の加藤さん、地域班長の木下さんをはじめ会員の皆様ご苦労様でした。





平成29年10月21日に豊橋まつり観光物産博覧会に独自事業班を中心に展覧しました。当日は台風21号の接近に伴い、あいにくの空模様となりましたが、会場は多くの来場者で賑わいを見せていました。

ソーイング班、竹炭・竹細工班、カブトムシ班が制作した作品の販売を行い、理事が担当した石焼き芋は呼び込み効果もあり、焼き上がったもすぐに売り切れてしまうほどの盛況ぶりでした。22日は中止となってしまう非常に残念でしたが、当センターのPRを含め、まつりの盛り上げに役担うことが出来ました。



# 第5回 感謝祭

平成29年10月28日(土)



日頃の  
ありがとうを  
感謝祭に



多くの方々に支えられて無事に感謝祭を開催することができました。次回、第6回感謝祭もがんばります！！

## 職員紹介コーナー(第1回)

会員の皆様は事務局にどんな職員がいるのか知っていますか？事務局に行く機会が少ないから覚えられない、自分の担当者以外は知らないという会員さんも少なくないはずです。今号より、事務局職員が順番に、会員の皆様に顔と名前を覚えていただけるようPRさせていただきます。



業務第係長 鈴木 英貴

シルバー人材センターに勤めて20年が経過しました。私が勤め始めたときは、建物入り口の旧パソコン教室の部屋に事務室があり、現事務局室では数名の会員さんが内職仕事をされておりました。昼休憩中は会員さんに将棋の相手をして頂くなど、のんびりできる時間が多かったことが懐かしいです。

当時の会員数は五百名、契約金額は2億弱、現在は3倍以上に伸び、忙しい日々を過ごしております。私は業務第1係長として剪定・草刈以外の業務の取りまとめと地域班の担当をしております。理事や地域班長さんが苦労されながら、地域班会議やボランティア活動を開催して頂く姿に頭が下がる思いの中、私も昨年から「みなとシティアマゾン」へPRファンナーとして、「求む60歳以上の会員」と背中に書いたTシャツを着て職員数名と参加しております。

大会当日は給水・荷物預かり・沿道の応援隊でボランティア参加された会員さんに励まされ、シルバー

をPRできる日として有意義な時間を過ごすことができました。

今年度から始まった第2次中期計画では5年後の平成33年度末には会員数一七六〇名、契約金額9億円が目標に掲げられております。この目標を達成するために、これからも心も体も健康を保ち、会員さんや発注者さんからの声を良く聞き、一緒になって考えていくことを心がけていきたいと思っております。

## 仕事紹介

### ●送迎バスの運転

今回は花園幼稚園で園児の送迎バスを運転している河合成治会員です。仕事の前にお話を伺いました。

Q1・送迎バスの運転の仕事を始めたきっかけは？

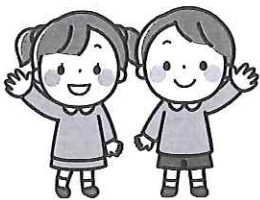
A1・会員になってすぐに話をいただき、即決しました。運転は大好きで苦になりません。

Q2・仕事はいつ頃から？

A2・平成29年4月からです。

Q3・バスを運転する前の注意点は？

A3・始業点検は欠かせません。タイヤの空気圧、ヘッドライトの点灯、ウインカーの点滅、ブレーキランプの点灯確認などです。



Q4・仕事の内容を教えてください。

A4・午前と午後にそれぞれ決まった運行コースを運転しています。運行するコースは3つあるので、最初は覚えるのが大変でした。

Q5・運転の心構えを教えてください。

A5・急発進、急停車、急ハンドルをせず、生活道路を運転する際はゆっくりと、予知運転を実践しています。



Q6・仕事をする中で嬉しい事はありませんか？

A6・車内で可愛い園児たちの姿や笑顔を見ただけで癒され、疲れも吹っ飛びます。そして明日も笑顔で頑張ろうとモチベーションも上がります。

Q7・歩行者、自転車に乗っている方に伝えたいことは？

A7・飛び出しはダメ、車は急に止まれません。しっかりと止まって左右の確認を絶対しましょう。

最後に、河合さんは園児に安心して乗ってもらえるために安全運転に徹底送迎しています。少しゆっくり感じる送迎バスの後ろについたときには、イライラせず、安全運転に心がけましょう。

報告

第37回豊橋みなとシティマラソンに参加

平成29年11月12日(日)にオレンシボランティア隊85名が、第37回豊橋みなとシティマラソンに「荷物監視係」「マラソン給水係」「ジョギング給水係」「応援係」に分かれ、ボランティア活動を行いました。

ランナーとして今回は、愛知県シルバー人材センター連合会から村上光さんも参加し、10km・5km部門に4名の職員と完走しました。また、広報部会5名がさわやかジョギングに参加し、シルバー人材センターをPRしながら無事完走しました。



募集

安全・安心のひびく

日時 平成30年1月31日(金)  
午後1時30分から午後3時30分まで  
場所 アイプラザ豊橋 体育室  
内容 第一部「交通安全講話」豊橋警察署  
第二部「応急処置について」豊橋市南消防署  
参加希望の方は、平成30年1月19日までにご連絡ください。

安全標語の募集

平成30年度「安全標語」を募集します。つきましては、同封の募集要項を参照の上、皆様からのご応募頂きますようお願いいたします。  
なお、最優秀作品につきましては、定時総会での表彰並びに、事務局の玄関にて展示させていただきます。  
※詳細は、同封の案内をご覧ください。

第9回穂の国・豊橋ハーフマラソン  
ボランティア参加者募集

平成30年3月25日(日)に開催される第9回穂の国豊橋ハーフマラソンのボランティアに参加予定です。第8回大会では、「給水係」「荷物預り」を拝命し、給水ポイントでランナーへのスポーツドリンク、ミニトマト、イチゴの配布や、参加ランナー約三千人の荷物を預かるなど、センターの存在を皆さんにPRいたしました。参加希望の方は、平成30年3月16日までにご連絡ください。

日帰り会員親睦旅行

福井県 名勝養浩館庭園と日本海さかな街  
日時 平成30年2月28日(水)  
行先 ①養浩館 ②日本海さかな街  
※詳細は、同封の案内をご覧ください。

お知らせ

会員年会費の改正について

会員増強や会報の充実に必要な資金の部とするため、会員年会費を平成30年度から千二百円に改正します。

事務費率の見直しについて

現在、受注額の7%から10%の範囲で発注者様から頂いている事務費の割合を平成30年度から10%に統一します。

配分金支払日のお知らせ

- 1月分…2月23日(金)
- 2月分…3月23日(金)
- 3月分…4月25日(水)

編集後記

今号より新たな内容が増え、紙面も4から6ページになりました。作成スケジュールも過密にはなりません。役員丸となって頑張っていきたいと思っております。会員皆様のご意見、ご要望等を心からお待ちいたします。  
広報作成委員長 太田 夕起春